



吸着型血液浄化療法 レオカーナ[®]のご紹介

「足先の小さな傷が命に関わる」ってホント？

些細なことでできた足先の傷……

「放っておけばいつか治るだろう」と思っていないですか？

実は、元々は小さな傷であっても知らず知らずのうちに悪化、壊死してしまい、最終的に足の切断にいたるケースも少なくありません。

特に、**“糖尿病”** **“透析”** の方はそのリスクが非常に高く、早期に専門病院への受診が推奨されています。

「足先の小さな傷が命に関わる」ってホント？

ポイント

2週間以上治癒しない足の傷は、**要注意**



治療方法

フットケアや薬物療法に加え、

①外科的バイパス術 ②カテーテル血管内治療 いずれも当院で治療可

ただし、それでも傷が治らない、
そもそも手術が難しい方は……

R3年国内で承認された新たな治療
『**レオカーナ[®]**』も実施可能です。



どのように治療するのですか？

- 透析室にて専用の機械を用いて行われます
- 所要時間……1回2時間程度、週2～3回のペースで1～3カ月間実施
- 治療中に痛みを伴うことはありません

体調にあわせて入院いただいた状態で安心して受けることもできます。

透析病客さま
シャント穿刺



糖尿病病客さま
カテーテルを介して



お気軽にご相談ください

『**レオカーナ[®]**』は画期的な治療法です。
しかしながら、中には実施中に**血圧が低下される方も**いらっしゃいます。

当院は急性期病院なので安心安全に治療に専念いただけます。
検査から治療・フォローアップまで一貫して行える当院へお任せください。

ポイント

**足の傷が治りづらいたら…
ぜひ早めに受診なさってください**



 心臓病センター榭原病院
The Sakakibara Heart Institute of Okayama